

取組内容

〔「岡山オルガノン」の構築—学士力・社会人基礎力・地域発信力の融合を目指した教育—〕

- (1) 学士力育成のための取組
- (2) 社会人基礎力育成のための取組
- (3) 地域発信力育成のための取組

(1) 学士力育成のための取組

連携校間で教養教育の充実を図るため、教養教育科目を共有化します。各大学はICTを活用した授業配信に向けて、大学独自の特色を出しながら教養教育科目を1科目程度提供します。具体的には、岡山理科大学からは「岡山学」を教養科目として構築し、岡山の自然を題材とする地域性のある内容を連携校の学生に提供し、一般教養として活用します。

次に連携各大学のFD担当者会議を開催し、共同FD活動の具体的な進め方を検討します。本取組では、岡山大学が先進的に実施している学生参画型教育改善を連携校に導入するための方針策定を進めると共に、新たに連携校間で多様な分野の教員同士が相互に公開授業参観・授業評価を行い、担当教員と参観教員が協議できる活動を進めます。この取組は活動内容のシンポジウム及び実践結果の発表会を行い、連携校全体の教育手法の改善に役立てます。これは地域一体型教育の実現・強化の根幹を担うものであると考えています。

また共同SD活動は、山陽新聞社と大学コンソーシアム岡山が共同で実施している「吉備創生カレッジ」の特別科目（SDに特化）に連携校の教職員が参加することから始めます。この活動の実践をもとに、独自のSD研修会を組織します。このSD研修会では、「学生相談」「授業改善」「キャリア支援」等毎回テーマを絞り、各連携校の様々な担当者が積極的に受講できるような方法を採用します。これにより、連携校の学生サービス向上と教職員同士が交流する機会を増やすことにつながります。

(2) 社会人基礎力育成のための取組

キャリア形成教育推進にあたり、地域のキャリア指導のプロフェッショナルを集結させたチームを組織化し、全県でキャリア形成教育体制を構築します。このキャリア指導チームの編成は産学官からの地域人材を積極的に活用・登用することで、現在不足しているキャリア形成教育担当教員の確保につなげたいと思っています。

また大学コンソーシアム岡山が取り組んでいる「キャリア形成講座」に一部事業委託を行い、チームによる実践的体験型プログラムの強化を図り、各大学が現在取り組んでいるキャリア教育の支援を行います。このキャリア形成教育は、就職活動の支援に留まるものではなく、大学卒業後の社会で活かせる自己実現能力を醸成することに主眼を置き、就職支援担当部署がこれまで就活予定者に限定的に実施してきた内容とは根幹から異なるものです。

また、学生主体による地域イベントへの参画、地域活動・交流事業の推進等の社会活動参画を行い、キャリア形成講座修了生による CMS (Contents Management System) や SNS (Social Networking Service) 等のインターネットを活用した主体的な交流活動や連携強化が図れる組織の立ち上げを支援します。このような実践的体験型プログラムや社会活動参画により学生は、コンピテンシー、実践マナースキル、ビジネスマインド、ビジネス頭の力が身に付き、社会人基礎力の向上に大きく貢献できます。

(3) 地域発信力育成のための取組

産学官連携教育として、地域連携による人材育成に取り組みます。岡山商科大学等が岡山経済同友会と連携して取り組んでいる企業の経営者等を大学に講師として派遣する「ボランティアプロフェッサ科目」をVOD（Video On Demand）及びライブ遠隔授業として連携校へ開放します。

また県内産業界等と協力して専門的職業（例：弁護士、税理士、司法書士、社会保険労務士等）を持つ外部人材から教員選定を行い、コーディネート科目の構築を行います。これにより就職活動前に実務等を聞くことができ、就職後3年以内の離職率が高い現状に歯止めをかけることが期待されます。

また倉敷芸術科学大学等が取り組んでいる地域活性化教育を、他大学と協働するためのシンポジウムを開催し、地域住民との交流活動の推進を図ります。大学コンソーシアム岡山が取り組み始めた環境教育実践活動である「エコナイト」事業を岡山経済同友会等と共同実施します。また企業へのインターンシップ、NPOや自治体が主催する行事への共同実施にも積極的に取り組みます。このような地域貢献活動を展開することで、地域活性化の担い手として活躍できる人材の育成につながります。